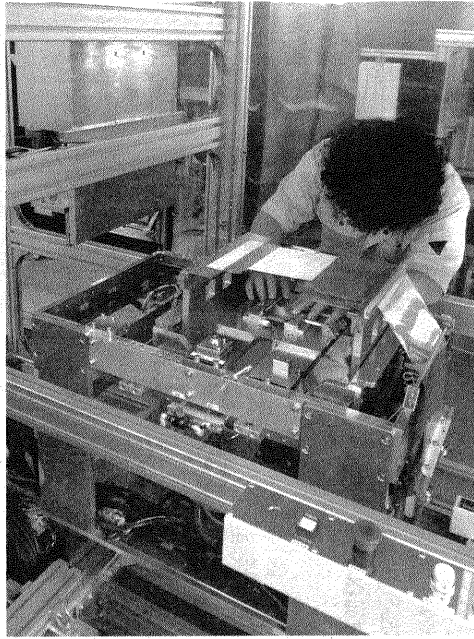


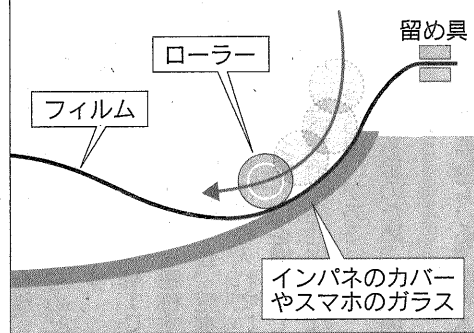
液晶の曲面に 気泡なく貼る

FUKが装置、秋発売

大気中でも気泡を入れることなくガラスにフィルムを貼れる



貼り付け箇所に最適な圧力を加える



開発したのは液晶カバーガラスに曲げられるディスプレイやタッチパネルを貼り合わせる装置。裏面にしたガラスにタッチパネルを載せ、ローラーを上から転がしてガラスに貼りつける。ローラーの直径は曲面に収まる大きさとされており、新たに開発した位置制御システムで均一にローラー

生産効率5割改善

液晶パネル製造装置メーカーのFUK(奈良県御所市)は曲がった形の液晶画面に気泡が入らないようにタッチパネルを貼る装置を開発した。ローラーを使って曲面部に均一に圧力をかける仕組み。

従来の工法より生産効率を5割改善できるといふ。曲面形状の液晶画面は自動車のインパネなどで普及が見込まれ、今秋に発売して需要を開拓する。

曲面形状の液晶画面はデザイン性の高さなどからスマートフォンなどで実用化されているが、今後は自動車の運転席と助手席の間のセンターコンソールや産業機械などへの搭載が見込まれている。

して貼るのが一般的だが、気泡が入り込んだり、破損したりする事例が出ている。自動車部品は大型であるため真空状態で作業には大型の真空チ

ヤンバーが必要になるため加工費が上昇するほか、加工にかかる時間も多くなるという問題もある。装置の価格は2000万円、フィルムやガラスの大きさによって異なる。パネルメーカーなどに売り込んで、年間約30台の販売を

会社経営者なら誰もが自社商品の魅力が消費者にきちんと伝わっているか気になるはず。デザイン性の高い脚立を製造する長谷川工業(大阪市)は2012年から年に2回、営業担当者が全員参加して「セールスコンテスト」を開いている。

サイチライト

同社はセレクトショップや販売代理店に商品を卸している。担当者はロールプレイングで商品説明や価格交渉の様子を撮影し、約3分の動画にして社内サイトに投稿する。最終選考に残った5人ほどは役員の前で営業術を披露。最も優れ

商品の魅力 伝え方競う 長谷川工業、営業動画を審査



た技術を持つ優勝者を決めた。コンテストを発売したのは長谷川義高副社長。数年は名古屋の営業所に出張した時にくせんとしたのがきっかけだ。約2年かけで開発した新製品を社員にプレゼンテーションしても価格が3段型で税込み1万9440円と、他社の一般品の約4倍と高価。見た目だけでは商品の魅力は十分に伝わらない。営業担当者が気持ちを入れ込めて言葉や身振りで伝えることで、顧客の満足度向上につながるのだという。

同社の強みはデザインと機能性を両立した脚立。赤やオレンジなど鮮やかな色で、留め具が見えないすっきりとしたデザインの「ルカ1」は海外でも多くのデザイン賞を獲得している。米アップルや独BMWと並んで評価されたこともある。価格は3段型で税込み1万9440円と、他社の一般品の約4倍と高価。見た目だけでは商品の魅力は十分に伝わらない。営業担当者が気持ちを入れ込めて言葉や身振りで伝えることで、顧客の満足度向上につながるのだという。

デンソー、東京支社増強

技術開発など120人体制に

デンソーは9日、2016年1月に東京支社を増やす。愛知県から一部異動する。技術者を大幅に増やす。安全・安心分野の強化を図る。また、これまで東京支社と連携を強め、開発力を強化する。愛知県から一部異動する。安全・安心分野の強化を図る。また、これまで東京支社と連携を強め、開発力を強化する。愛知県から一部異動する。安全・安心分野の強化を図る。また、これまで東京支社と連携を強め、開発力を強化する。

の別オフィス内にある半導体の回路設計部門も順次集約する。デンソーは14年7月に愛知県外で初めて半導体の開発拠点を設置したばかりで、他部

門との集約によってさらに行安全分野を次の収益の柱として開発を強化している。研究拠点や官公庁、大学などとの交流を深めることで商品力の強化につなげる。

き、サービスや品質を強化する。テクニクROOMのめっき処理技術で、航空機の脚部の腐食や摩耗を減らす。これまで外注や一部自社工場での加工してきたが、内製化を進めて納期を短縮する。買収額は公表していない。

カテナ子会社は民間航空機向けに脚部の増強

力センサー使う産業ロボセット

住友精密、カナダ社買収

航空部品の表面処理強化

カテナ子会社は民間航空機向けに脚部の増強

力センサー使う産業ロボセット